

高分子基礎研究会2014

高分子基礎研究会は、高分子物理学の最先端の問題について討議をおこなう場として昭和56年に発足した、長い歴史を持つ研究会です。近年では、液晶、コロイド、ベシクルなどのソフトマテリアルや、溶液論、無機高分子、またそれらの応用研究に関連した発表も多くなっています。本年度は、大分県の湯布院温泉にて二泊三日の研究会を開催します。普段とは異なった雰囲気の中で、活発に議論し交流する場を提供できればと思っております。また今回は、これまでの開催では行われていなかった「招待講演」を新設し、特定のテーマについてじっくりと議論する機会にもしたいと考えております。みなさまの参加をお待ちしております。

主催：高分子基礎研究会

協賛：高分子学会

会期：11月27日（木）14:00受付開始・15:00講演開始 ～ 11月29日（土）12:00解散

参加登録申込締切：10月31日（金）

予稿原稿〆切：11月21日（金）

予稿原稿：発表者はA4（1ページ）の予稿原稿（形式自由）を下記E-mail宛にご提出下さい。予稿集は事前にPDFとして配布しますが、印刷物は配布しません。

発表形式：口頭発表（招待講演60分、講演A 15分、講演B 25分）または、ポスター発表（A0程度のサイズでご準備下さい）。時間は質疑応答込みです。

参加登録方法：E-mail送信時に発表題目をご記入下さい。

参加登録費：一般16000円、学生6000円

（宿泊費込み。部分参加の場合は一般10000円、学生4000円）

発表申込および参加登録方法：参加者の氏名、所属（学生は研究室名も）、電話番号、E-mailアドレス、発表題目、発表種別（講演A/講演B/ポスター）、部分参加の場合は到着/出発の予定日時、を明記の上、下記E-mailアドレス宛にお申し込み下さい。同一研究室から複数申し込みの場合は、1つのE-mailにまとめて頂けると助かります。

申込先/問合せ先：宮元展義、811-0295 福岡県福岡市東区和白東 3-30-1、福岡工業大学工学部生命環境科学科、電話(092)-606-3977、E-mail: miyamoto@fit.ac.jp

ホームページ：http://www.fit.ac.jp/~miyamoto/polymer_fundamental

プログラム:申し込み状況が確定した時点でプログラム編成を行い、皆様に御連絡いたします。

Koubunshi-kiso Final Circular (Nov. 25, 2014)

会場

「湯布院FITセミナーハウス」大分県由布市湯布院町川北894-78 電話：0977-75-8383

<http://www.fit.ac.jp/shisetsu/kyoiku/kagai/index>

会場~由布院間はタクシーをご利用下さい(1500~2000円程度)



自動車によるアクセス 福岡から約2時間

九州自動車道・福岡I.C.

約130km

大分自動車道・湯布院I.C.

国道210号線



電車によるアクセス JR由布院駅から車で約10分

Koubunshi-kiso Final Circular (Nov. 25, 2014)

招待講演：

- 「感温性ゲル微粒子懸濁液のレオロジー」 浦山健治（京都工芸繊維大学高分子機能工学部門）
「つる巻き重合：アミロース生成重合場での超分子の構築と材料への展開」 門川 淳一（鹿児島大学大学院理工学研究科）

一般発表（口頭発表またはポスター発表）：

- 「同符号荷電コロイド間引力の高濃度域での引力消失：OZ-HNC理論による解析」 秋山 良（九州大学理学部）
「半屈曲性環状高分子の稀薄溶液物性」 井田 大地（京都大学 大学院工学研究科）
「電場配向した無機ナノシート液晶と複合化されたPNIPAゲルの光誘起異常変形」 稲富 巧（福岡工業大学大学院工学研究科）
「からみあった高分子鎖の重心の平均二乗変位の解析」 畝山 多加志（金沢大学理工学域自然システム学類）
「層状複水酸化ナノシートコロイドの液晶性」 大森康平（福岡工業大学大学院工学研究科）
「完全ゼロ複屈折ポリマーの複屈折解析」 岡田 祐樹（大阪大学理学研究科）
「異種荷電性セグメントを有するブロック共重合体間で形成されるポリイオンコンプレックスにおけるナノ構造形成」 長田健介（東京大学大学院工学系研究科）
「光活性をもつ液晶性ナノシートとPNIPAゲルの複合化」 佐藤 倫子（福岡工業大学大学院工学研究科）
「感熱応答性高分子の脱水和挙動について」 佐藤 尚弘（大阪大学大学院理学研究科）
「水溶性高分子の水和と部分比容について」 神保雄次（山形大学 大学院理工学研究科）
「高分子電解質からなるブラシ状高分子の第2ビリアル係数」 中村 洋（京都大学大学院工学研究科）
「小さな芳香族分子と界面活性剤による自己組織化オルガノゲルの構造」 西山 桂（島根大教育学部）
「水溶液中におけるPEO-PPOマルチブロックコポリマーの凝集体形成過程」 堀内 輔（広島大学大学院理学研究科）
「エタノール水溶液を溶媒とする血清アルブミン溶液のレオロジー」 槇 靖幸（群馬大学大学院理工学府）
「無機ナノシートコロイド溶液の液晶性と巨視的配向」 宮元展義（福岡工業大学工学部）
「高分子ミセルを利用した機能性多孔体の合成」 山内 悠輔（物質・材料研究機構）
「DNA-ナノシート混合溶液の液晶相」 山口 直哉（福岡工業大学大学院工学研究科）
「二次元無機高分子溶液の液晶相に与える層厚みの影響」 山本 伸也（福岡工業大学大学院工学研究科）
「動的ポリマーブラシ」 横山英明（東京大学大学院新領域創成科学研究科）
「鎖状会合体の粘弾性とダイナミクス；寿命の効果」 古田 桃子（大阪大学理学研究科）
「流動と電場の同時印加による高粘性無機液晶の巨視的配向」 吉村 昌平（福岡工業大学大学院工学研究科）
「PEO-PPOブロックコポリマーとの会合によるウシ血清アルブミンの二次構造変化」 力山 和晃（広島大学大学院理学研究科）